

みどりの風

令和3年6月4日（金） 発行人：校長 角田 亮明

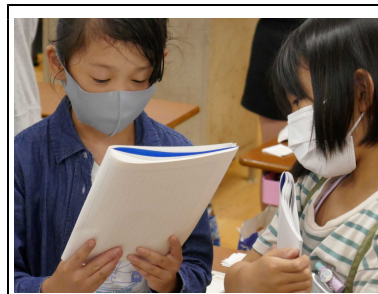
緑の誓い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

3年2組の算数科授業

算数科研究授業の第2弾は、3年2組。単元名：九九を見なおそうの学習の様子を公開してもらい、全職員で授業参観。今回も教育委員会の指導主事に来ていただいたの授業公開です。本時の目標は「被乗数が10を超える場合の答えを、乗法の性質やきまりを用いて考え、説明することができる」です。つまり、かけられる数が10を超えた数の場合これまでのようかけ算九九がそのまま使えないので、かけられる数を10といくつかに分けて計算する工夫が求められます。また、その工夫を図に印を式や言葉を書き入れて、分かりやすく説明できるようにすることにもチャレンジします。さて、今回の学習のめあては、

12×4の答えのもとめ方を考えよう。 さあスタートです。



子ども達がすぐに思い付く考え方は、12を4回足すという方法です。しかし、いつでも、簡単にできる方法を見つけるのが算数の学習。試行錯誤の後、かけ算九九が使えるように、かけられる数：12を10と2に分けて別々に計算し、最後に合わせるという方法に辿り着きます。図の中に、全体を2つに分ける線を入れ、説明の言葉や式を書き込み、解決方法を整理する子ども達。筋道を立てて解決するという算数科で育成を目指す力が鍛えられていきます。ペアやグループで考えを説明し合い、様々な解き方に触れ、確認問題で理解度を確かめた子ども達。集中してよく学びました。放課後は指導主事さんにも出席いただき研究協議を行いました。

足並み揃えて！！ 緑の誓いの実現に向けて

早いもので、1学期の折り返しを過ぎました。新型コロナウイルスの影響を受けながらも、何とか工夫しながら教育活動を進める毎日。心を見つめる教育週間の授業参観・懇談会が無事に開けますように。毎夕のニュース情報に一喜一憂しながらそう祈っています。

さて、本年度の緑丘小の最大の目標は、昨年に引き続いて「緑の誓い」を確実に実現すること。そのためには、学校と家庭が同じように取り組む必要があります。つまり、子ども達の自己評価3.7超えを目指すには、保護者自己評価の数値も上がらなければなりません。ご協力宜しくお願いします。

- ①挨拶やきちんとした返事をするように関わっている。
- ②家庭学習（宿題）をするように関わっている。
- ③決まりの意味を理解し、守るように関わっている。
- ④整理整頓をするように関わっている。
- ⑤みんなと仲良く遊べるよう関わっている。
- ⑥早寝、早起き、朝ご飯の習慣ができるよう関わっている。

